別紙2-3

児童を対象としたアンケート等について（回答）

部署名	こども健康部子育て支援課こども家庭センター
アンケート等の名称	津島市ヤングケアラー実態調査
実施日時	令和７年９月から令和７年 11 月
対象人数	小学５年生 428 人、中学２年生 448 人、高校２年生世代 571 人
対象年齢	小学５年生、中学２年生、高校２年生世代
概要	津島市内の小学５年生、中学２年生、高校２年生世代の生活実態や意識等を把握し、津島市におけるヤングケアラーの理解促進とその状況の把握、今後必要な支援施策へつなげることを目的として実態調査を実施した。 アンケート回答数は小学５年生３９５人（92.3%）、中学２年生３９３人（87.7%）、高校２年生世代 132 人（23.1%）だった。 アンケート結果の中で、「自分はヤングケアラーにあてはまる」と回答した小学５年生は39人（9.9%）、中学２年生は13人（3.3%）、高校２年生世代は３人（2.3%）となっている。しかし、こどもが家族の世話をしている数に「お手伝いの範囲」と「ヤングケアラー」が混在している可能性が国の調査でも指摘されている。ヤングケアラーについての理解を広めていく必要性を認識している。

部署名	健康推進課
アンケート等の名称	早寝早起き朝ごはん
実施日時	令和７年６月から令和７年１２月
対象人数	小学５年生 369 人、小学校６年 368 人、中学 2 年生 383 人
対象年齢	小学５年生、小学６年生、中学２年生
概要	市内の小学５年生、中学２年生に早寝早起き朝ごはんについての教育を実施している。その教育で使用するプリントの中で、朝食内容や睡眠についての現状を記入してもらい何を改善できるか児童生徒に考えてもらうきっかけづくりをしている。それを集計し、今後の事業展開につなげている。また、小学５年生時に早寝早起き朝ごはんの授業を受けた小学６年生を対象に、事後評価アンケートを実施している。

部署名	福祉課
アンケート等の名称	子どもの学習・生活支援業務に関するアンケート調査
実施日時	令和８年２月
対象人数	小学１年生：０人、２年生：１人、３年生：２人 ４年生：１人、５年生：３人、６年生：３人 中学１年生：１人、２年生：２人、３年生：２人
対象年齢	小学１年生、２年生、４年生、５年生、６年生 中学１年生、２年生、３年生
概要	令和７年度津島市子どもの学習・生活支援業務に参加している子どもに対して学習支援の満足度についてアンケートを実施し、翌年度以降の業務改善や受託業者選定の参考にするため、事後評価アンケートを実施している。